



スキー協通信

No.384

発行

2016.6.1

発行責任者・出崎福男

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03(3971)4144

ホームページ: <http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail: info@tokyoskikyo.org

初級指導員2名、山スキーリーダー1名誕生！



指導員合格を祝う会 4月16日(木)

48期、初級指導員検定に前田真也さん(雪けむり)、山本千秋さん(モルゲンローテ)が合格されました。祝う会では、女性たちが手料理を差し入れ、みなで小柳さんのギターに合わせて合唱し、にぎやかに行われました。山スキーリーダーでは毛利晋一さん(雪けむり)合格されました。

今後のご活躍を期待しています。

第49回定期総会

2016年6月19日(日) 9時20分開場 10時開会(16時40分閉会)

板橋区清水地域センター レクリエーションホール

- 「代議員の選出・立候補届け」「クラブ活動報告」はお早めに提出を！
- 当日会場でみなさんが手にとって読めるよう、「クラブの機関誌」を持参して、クラブをPRしましょう！

目次

指導員を祝う会／第49回定期総会から	1頁
鳥海山山スキー教室報告	2・3頁
リレーエッセイ「雪紋」／反核平和マラソンを走ろう／6・7月のカレンダー	4頁

山頂から、日本海を望み、猿倉口へ滑走

天気予報は、3日は、晴。4、5日は、期待できそうにもない。道路事情などで遅れてくるものがあるが、予定を早め、宿出発を。8時発組みと、後発10時30分発の二組に分け鳥海（七高山）山へ向うこととした。

3日、風が強いものの天候も良く、弘川から入る。宿、8時出発の先発組は、12時半山頂へ。後発組は2000メートル地点まで上って、滑降とし先発組と合流した。

合流後、七ツ釜避難小屋近くを滑走し、熊の森、お花畑駐車場へ。

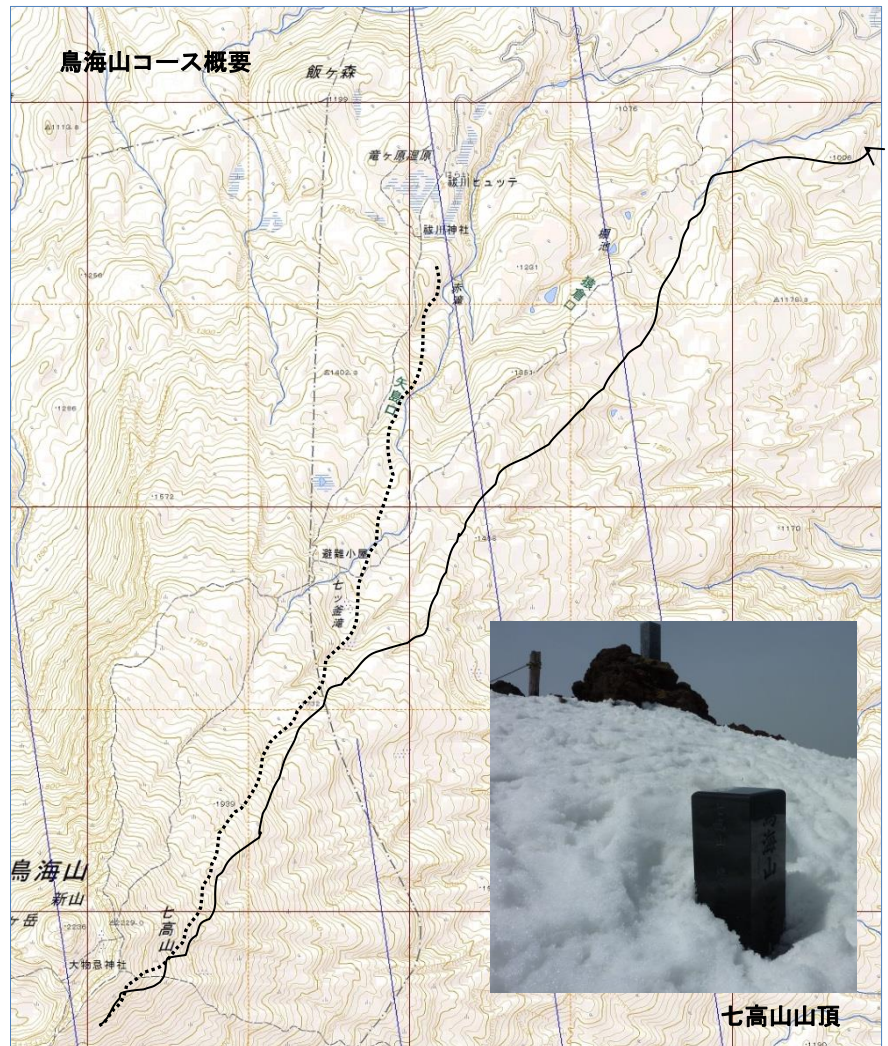


鳥海山

以下、参加者菅野さんの報告（三多摩山スキークラブ会報からの抄録）

5月3日、天気予報によると、この日が好天で、4日と5日には雨マークがついている。前泊組は、参加者の遅れが判明した中で、8時前に出発（堀内、吉原、皆森、菅野、牧）。長部さんが後発を連れて後から追いかけることとなった。

先発組は、出発前にシールを装着し、宿の車で祓川ヒュッテ手前の駐車場まで送ってもらう。8時40分祓川ヒュッテ横から登り始める。斜面を順調に登り高度を上げてゆく。前方には多くの人が見える。メインルートは、まるでゲレンデなみの人出である。右手の七ツ釜避難小屋を過ぎると、上がるにつれて風が強くなってきた。強い風ときは、足を止めて立ち止まってしまう。12時30分頂上へ到着。約3時間50分（休憩時間を含む）の上りであった。頂上は、岩が露出している。目の前に新山、その右手には日本海がかすんで見える。山頂まで登れて大満足である。昼食休憩を30分とり、先ずは、登って来たルートで滑降する。後発組とは、標高2000メートル手前の斜面で2人組に出会うことが出来た。二人は標高2000mくらいまで上がって、下りてきて、我々と合流。メインルートから右寄りをとる、人も大幅に減り、我々だけの斜面になる。



標高1600メートル（七ツ釜避難小屋の手前）あたりから熊の森に向かい二六小屋をとお花畑駐車場へ滑り下りた。

5月4日、午後から良くなるという予報だが風も強く朝食時には小雨。鳥海山は雲が低くなって見えない。午後まで待つことをせず観光？ルートへ。黄桜見物、ホツメキ湧水、湯ノ沢温泉入浴、明日の登り口である鉾立の確認となった。午後から晴れてきたものの、山は相当な風が吹いたようだ。

車2台に8人が分乗して駆け回る。朝の内は風が強かったが、昼ごろから天気は回復した。鉾立からも入れることを確認し、明日はここから登ることにした。

5月5日、鉾立から御浜小屋をめざして登り、そこから日本海をめが



けて滑降する予定。しかし雨は降っていないが、雲が低く垂

れこめて、山容は見えない。朝食を早めてもらい、宿を7時に出発。羽後本荘から高速を経て鉾立登山口へ、鉾立に向かうブルーライン上部はガスの中、鉾立へ到着するも、登山口はガスと強風で登山ができる状況ではない。早々に諦めて、ここで解散となった。

今年のスキー協鳥海山山スキー教室は初日のみでしたが…



黄桜



ミズバショウ



舛添都知事の「政治とカネ」疑惑 「セコイ、卑しい」と都民の怒りが沸騰

東京スキー協 副会長 海野 茂

リレーエッセイ
雪紋

舛添要一都知事の高額海外出張費は、石原元都知事よりはるかに高額であり、さらには「政治とカネ」疑惑問題に発展して、多くの都民、国民の怒りを呼び起こしています。

舛添都知事はこれまで海外出張8回で2億1305万円、空港貴賓室3回使用で165万円という途方もない都民の税金を浪費してきました。また公用車で毎週のように神奈川県湯河原町の別荘に通っていたことも発覚しています。

さらには自身の政治資金問題にからむ「政治とカネ」の疑惑問題に発展しています。家族で宿泊したホテル代、資料として買ったとされる絵画、書籍代でマンガ本、さらには子ども服、下着などの購入があり、「公私混同」のオンパレードです。5月20日の定例記者会見は約2

時間15分もありながら、舛添都知事は「政治とカネ」疑惑の真相にはいっさい触れず、「第三者による調査」を連発（約50回）して、具体的な説明を避け続けて、醜態をさらけ出し、記者たちもあきれ返っていました。

このニュースを聞いた都民からは「マスゾエはセコイ、卑しい」と怒りが沸騰。NNN（日テレ系）の世論調査（22～23日）では、20日の記者会見に「納得しない」が90.2%、知事を「辞めるべきと思う」が70.1%にも上りました。

舛添都知事の「政治とカネ」の疑惑を究明し、都政を都民に取り戻すために、われわれスキー・スポーツ愛好者も黙ってはいけません。「舛添都知事は退陣せよ」、と。

東京は7月2日 “反核平和マラソン” を走ろう！

5月27日、オバマ大統領がついに広島を訪れ「核兵器のない世界を追求する」と述べました。新日本スポーツ連盟が核兵器廃絶と平和を訴え毎年各地で開催しているピースラン、「反核・平和マラソン」を今年は走ってみませんか。

「平和首長会議」会長の松井一實さん（広島市長）、「日本非核宣言自治体協議会」会長の田上富久さん（長崎市長）から激励のメッセージが届いています。ぜひお読みください。

新日本スポーツ連盟 HP 内 => <http://www.njsf.net/info/recent/peacerun.html>

6・7月のカレンダー

6/2 東京常任理事会、全国常任理事会	7/2 反核平和マラソン（新日本スポーツ連盟）
6/7 組織局会議	7/7 東京常任理事会
6/11-12 全国定期総会	7/8-10 乗鞍サマーレーシング（全国）
6/19 第49回定期総会	7/16-17 乗鞍サマーレーシング
	7/19 広報局会議
	7/26 通信発送、総務局会議

編集後記 **エビノシッポ**

スキーグッズの16/17ニューモデルが出揃いました。スキー産業振興協会主催の「スキーフォーラム2016」が5月28-29日に開催。6月からはスキーショップごとの予約販売会が始まります。国内での顧客の中心は基礎スキー系エキスパート。デモカテゴリー機種が売れ筋です。ところが、最先端の機能搭載ニューモデルの主流はオールマウンテン。女性用に特化した機能もユニークで、見逃せません。（五十嵐）